

## 日本音楽療法学会災害対策特別委員会より

2011年3月30日

日本音楽療法学会では、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災者支援・被災学会員の支援のため、災害対策特別委員会を設置いたしました。

震災被害が甚大な東北支部、阪神淡路大震災での支援経験の豊富な近畿支部、および常任理事から選任されたメンバーによって、委員会を編成いたしました。今後、学会ホームページに、被災地域への支援に関する情報、海外の音楽療法関係者からの支援の声などを随時掲載してまいります。

音楽療法学会の総力を結集して、被災された皆様の心の復興と、被災地域の復興のために、力を合わせてまいりたいと存じます。会員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

### 災害対策委員会の設立および活動の経緯

3月14日より、常任理事・事務局で震災後の対応の検討を開始。

また、震災発生直後から、海外の音楽療法関係者からのお見舞いおよび支援の申し出を受ける。

国際交流委員会、加藤常任理事が中心となり海外関係者との折衝、ホームページに掲載する情報の選択、海外からの情報の翻訳作業を開始。

3月17日 常任理事会で災害対策特別委員会の設立、および活動内容の検討を開始。

3月21日 常任理事会で災害対策特別委員会設立提案を理事会に提案することを決定（その後理事会で承認）。

智田東北支部長と常任理事会で協議を行ない、委員会メンバーを決定すると共に、委員会の活動内容を協議。

近畿支部の会員有志で、阪神淡路大震災の際の支援に関する情報をまとめてホームページの記事にする作業を開始。

加藤常任理事を中心にホームページに掲載する被災者支援情報の整理を開始。

3月30日 学会ホームページに災害対策特設ページを開設。